

経営戦略を聞く



日本精線 利光一浩社長

「売上高は前期比4・5%増の467億4900万円、経常利益は同23・9%増の45億8500万円で增收増益となり、経常利益は一定量の受注を確保。金属織維は半導体装

置向け超精密ガラスフィルターや高機能フィルターが堅調な伸びを示す。一方で太陽光発電パネルは、再生可能エネルギー関連の売上高は前期比7%減の435億円、経常利益は同30・2%減の32億円を見込む。米国の関税政策をはじめ、ロシアや中東の地域リスク、日本国内の景気や人手不足などの懸念を踏まえて計画した。ステンレス鋼線は、中国の太陽光発電

は。「売上高は前期比7%減の435億円、経常利益は同30・2%減の32億円を見込む。米国の関税政策をはじめ、ロシアや中東の地域リスク、日本国内の景気や人手不足などの懸念を踏まえて計画した。ステンレス鋼線は、中国の太陽光発電

線は、サステナビリティ成長分野の高機能・独自製品の開発を加速し、強固な生産基盤構築を進めていく。3カ年中期経営計画の2年目を迎えた今期（2026年3月期）の展望などを利光一浩社長に聞いた。

――前期の総括か

――前回の見通し

――前回の見通し

――今期の重点施策

――タイヤや中国拠点

――極細線の開発状況は。

――タイヤや中国拠点

――極細線の開発状況は。

取り組みは。

――人材育成や健康経営にも注力している。

採用活動では入社後のミスマッチを防ぐため、工場見学や若手社員との面談の機会を設けており、外国人正社員も3年連続で採用している。

――

高機能独自品に積極投資

「汎用品向けステンレス鋼線を製造するタ

イー成長分野に関わる

――人材育成や健康

自製品であるばね用材

は、現在は9名まで

――人材育成や健康

――タイヤや中国拠点

――人材育成や健康

――タイヤや中国拠点

――人材育成や健康

――タイヤや中国拠点

――人材育成や健康

※本記事は産業新聞社の承諾を得て掲載しており、著作権は産業新聞社に帰属します。

（篠原 沙綾）